

**2019年1-3月 リユースモバイル通信端末の買取／販売概況**

—iPhone 買取台数指数値 200 を達成

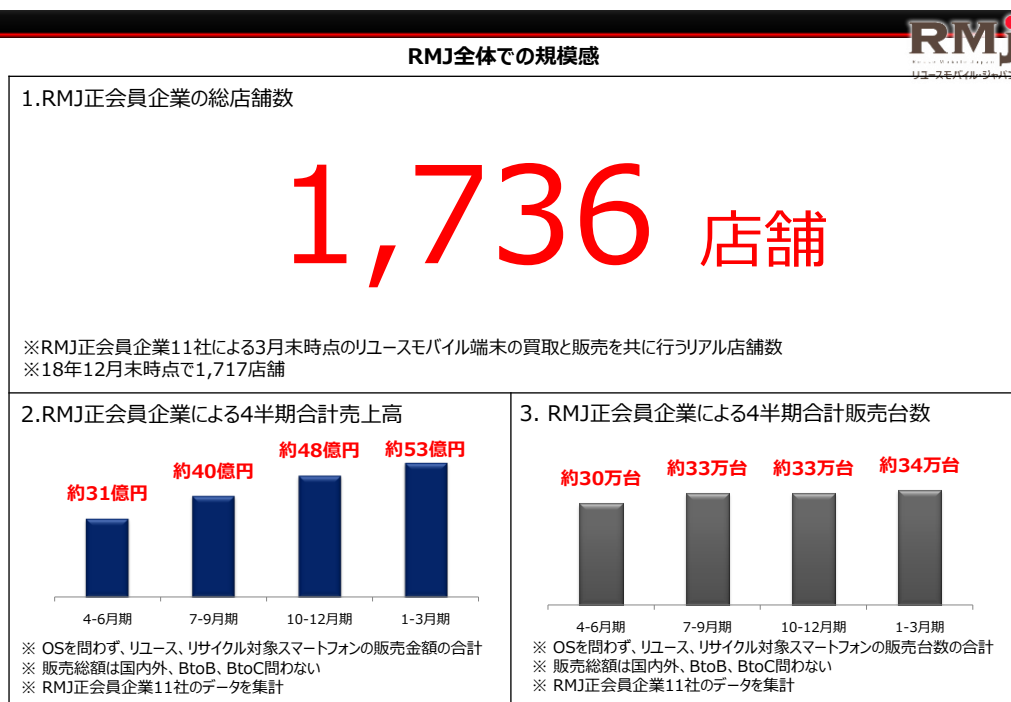
リユースモバイル通信端末（中古携帯電話端末）販売事業者の業界団体であるリユースモバイル・ジャパン（RMJ）は、2019年4月28日、2019年1-3月の四半期間に会員企業の店舗が消費者から買い取ったリユースモバイル通信端末の平均買取価格と買取台数の指数値、RMJ会員企業によるリユースモバイル事業の規模感についての調査結果をまとめた。調査対象のサンプルとしてアップル社が iPhone6 以降に発売した iPhone、7 機種と Android の 6 機種を取り上げた。

また今回の統計では上記端末の平均販売価格・販売台数の指数値についてもとりまとめた。

**■ 1-3 月期の合計売上高は約 53 億円**

RMJ 会員企業 11 社を合計したリユースモバイル事業の規模感を 3 つの観点でとりまとめた。これによると 3 月末時点の RMJ 会員企業全体での買取りと販売を共に行うリアル店舗数は全部で 1,736 店舗。リサイクルも含めたリユーススマートフォンの 19 年 1-3 月期の合計売上高は約 53 億円、合計販売台数は約 34 万台となった（図 1）。

図 1：RMJ 全体での規模感



### ■ 3月は買取平均価格、台数ともに高値を記録。

RMJが平均買取価格と総買取台数の調査対象とした端末は、アップル社のものではiPhone 6以降に発売した再利用可能なリユースモバイル通信端末の7種類。台数については2018年4月時点を基準値とする指数値で表記している。

調査結果によると、RMJ 会員企業 11社が買い取ったリユースモバイル通信端末の平均買取価格は今四半期では対象端末全てが2月に高値をつけた(図2)。また2018年度4月と比較した場合の買取台数の指数値については今四半期は3月に200.3を達成した(図3)。指数値の高値については徐々に消費者の認知が進んでいる影響とみられる。

図2：RMJ 正会員企業による iPhone 平均買取価格の推移

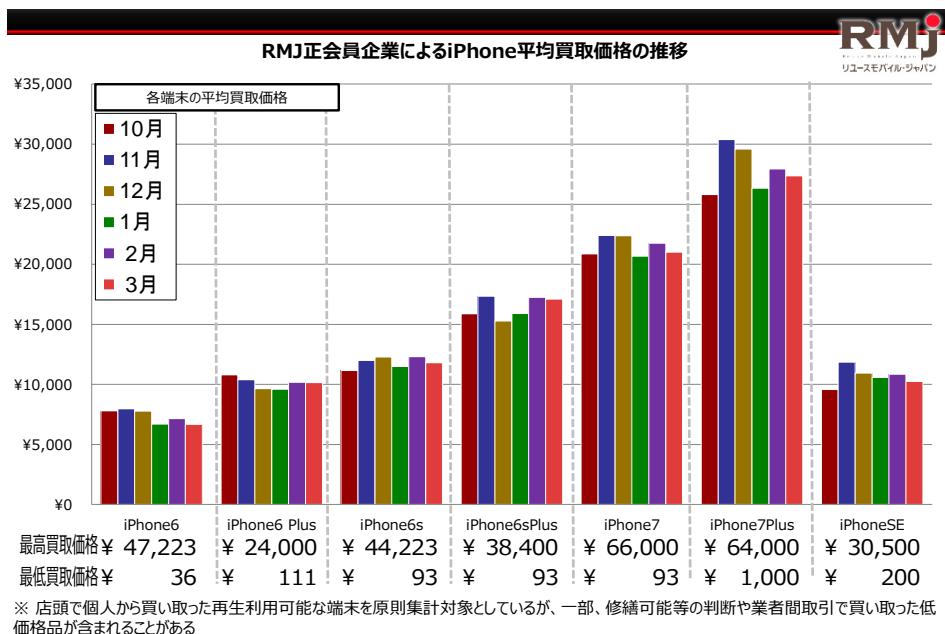
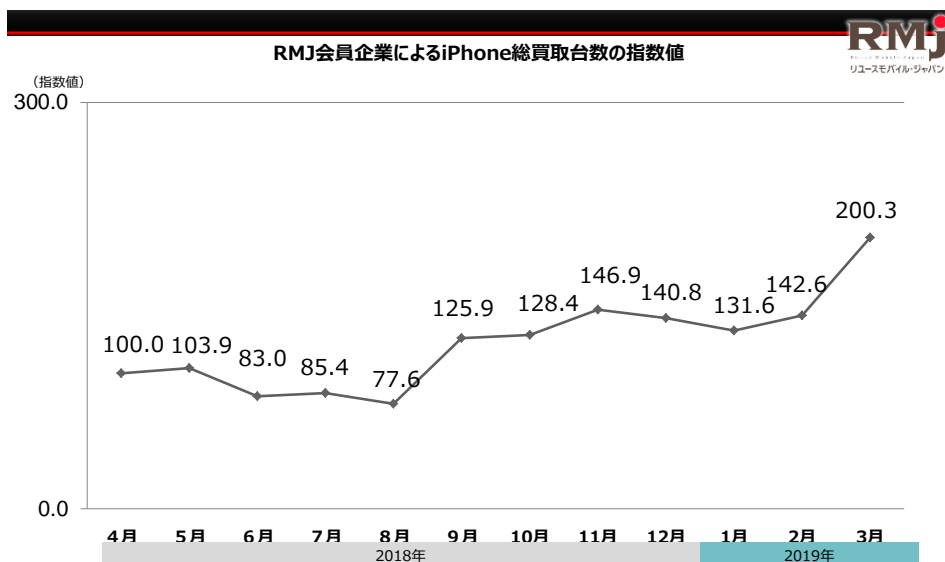


図3：RMJ 正会員企業による iPhone 買取台数指数値の推移



## ■一部 Android 端末買取台数、12月に下落

Androidの一部端末についても集計をおこなっている。調査対象とした端末はソニーモバイルコミュニケーションズ社のXperiaシリーズのうちZ5/X performance/XZsの3機種とSamsung社のGalaxyシリーズのうちS6 edge 64GB/S7 edge/S8の3機種。調査結果によると、RMJ会員企業が買い取ったリユースモバイル通信端末の平均買取価格は2019年1月-3月にかけて、端末毎に別々の動きを見せた(図4)。また、買取台数の指数値については1-3月まで順調に数値を伸ばした(図5)。

図4：RMJ正会員企業によるAndroid端末、買取概況

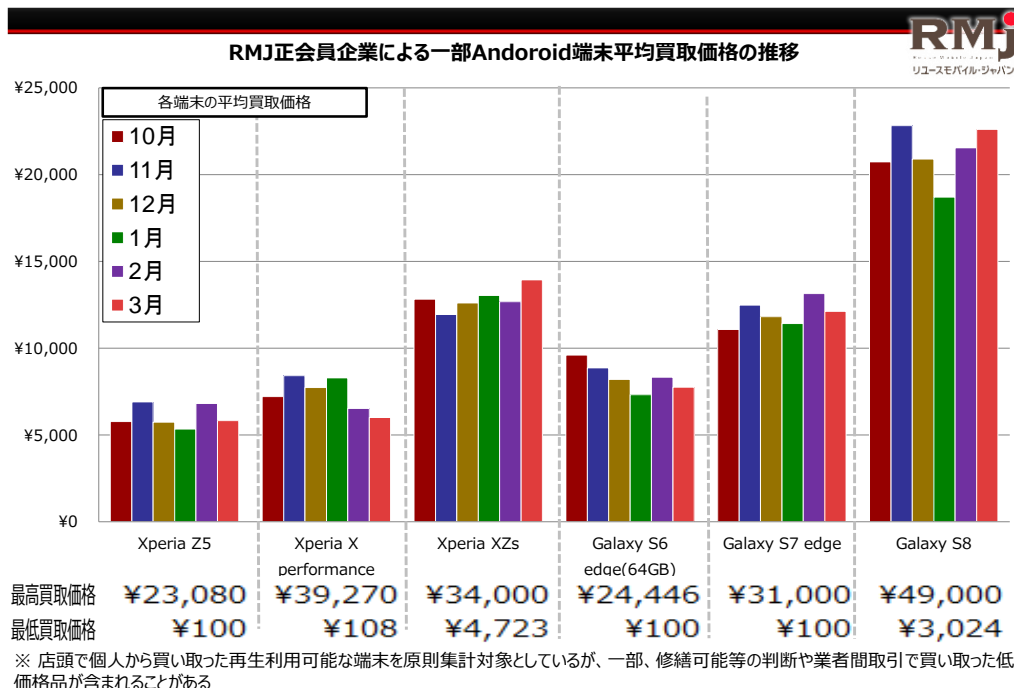
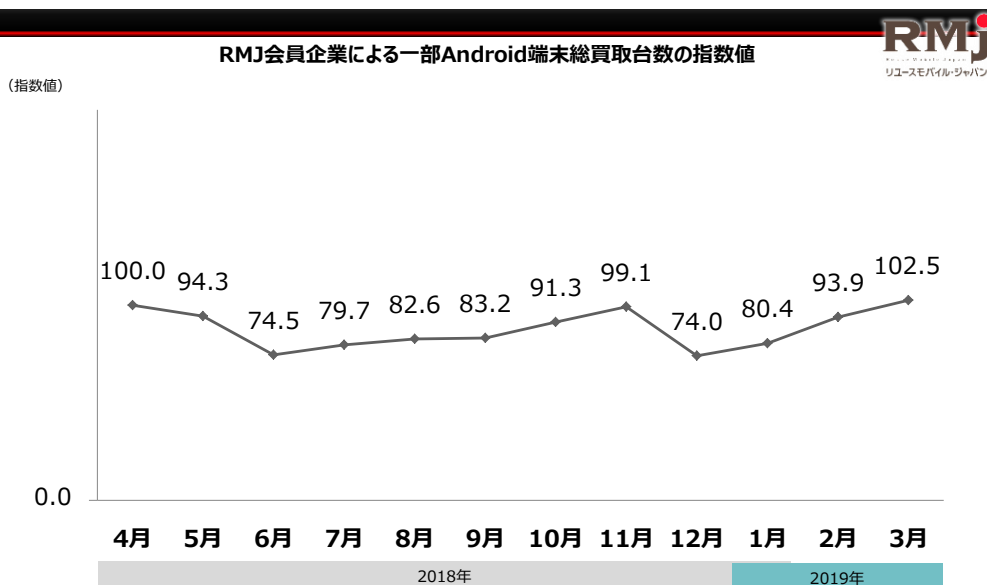


図5：RMJ正会員企業による一部Android端末買取台数指数値の推移



※ 店頭で個人から買い取った再生利用可能な端末を原則集計対象としているが、一部、修繕可能等の判断や業者間取引で買い取った低価格品が含まれることがある

※ 統計対象端末：ソニーモバイルコミュニケーションズ社のXperia(Z5、X performance、XZs)とSamsung社のGalaxy(S6 edge 64GB、S7 edge、S8)

※ 指数値は2018年4月を基準値とする

### ■ 3月はiPhone 端末販売量が大きく増加

今回の統計ではRMJ会員企業によるiPhone 端末販売についても調査結果をまとめた。これによると iPhone の平均販売価格は今四半期では全体的に値下がりする傾向がみられた(図6)。10月にiPhoneの新端末を発売以後緩やかに価格をおとしている。販売台数の指数値は1月は107.3ポイント、2月は113.1ポイント、3月は148.1ポイントと順調に取引量を伸ばした(図7)。

図6：RMJ 正会員企業による iPhone 平均販売価格の推移

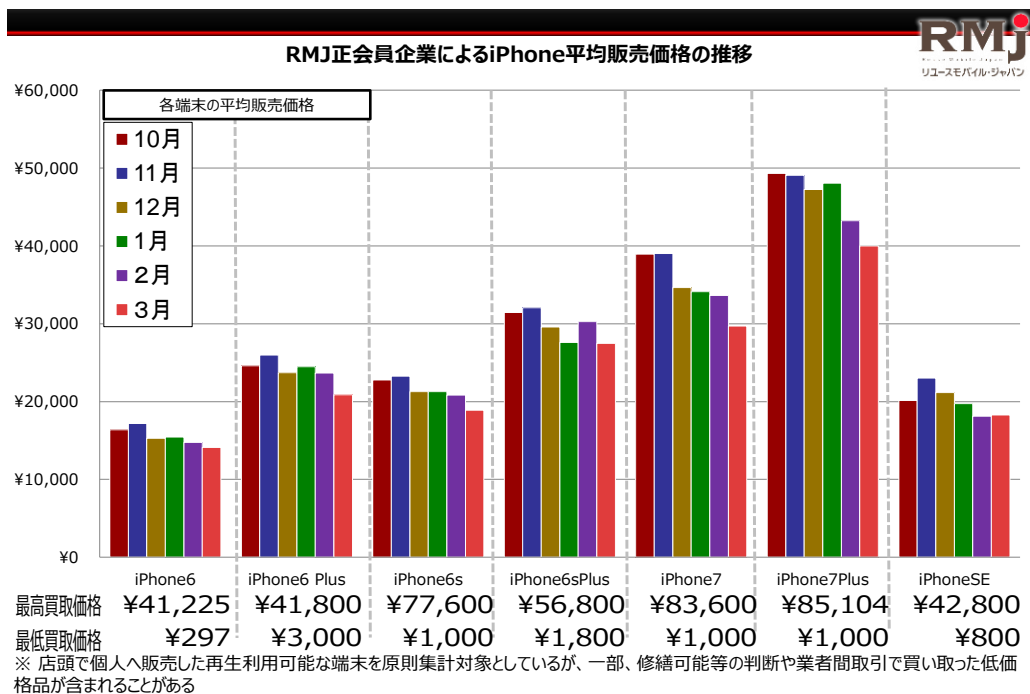
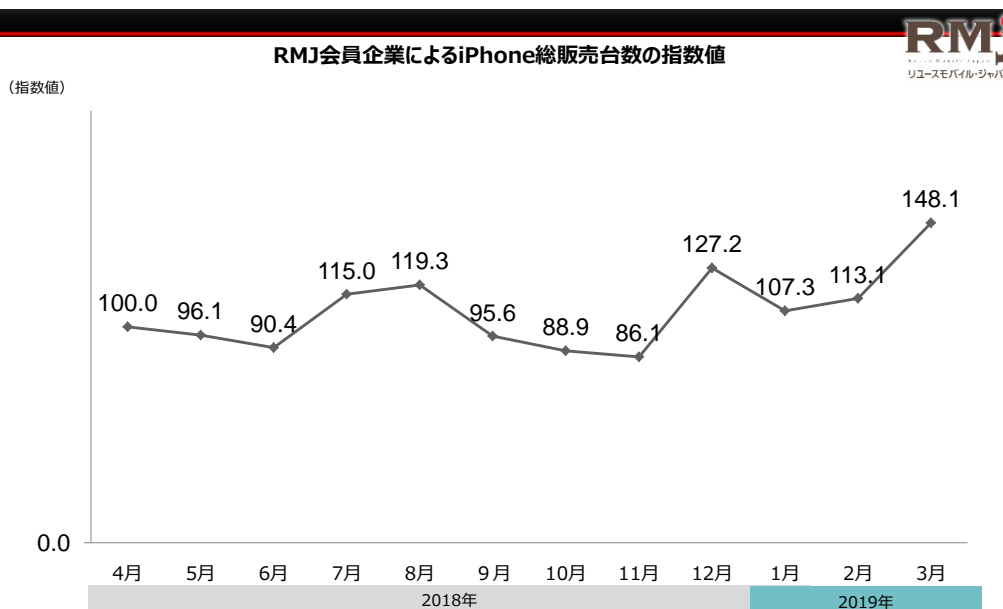


図7：RMJ 正会員企業による iPhone 販売台数指数値の推移



※ 店頭で個人へ販売した再生利用可能な端末を原則集計対象としているが、一部業者間取引で販売した製品が含まれることがある  
 ※ アップル社のiPhone6以降の端末を対象としている。  
 ※ 指数値は2018年4月を基準値とする

今後も RMJ ではリユースモバイル通信端末の市場動向を情報公開し、透明性のある健全な業界の育成をめざす。

## 統計対象製品について

正会員企業以上 11 社が、店頭で、個人から買い取った、再生利用可能な端末を原則として統計の対象としている。例えば再生可能との判断を「画面割れ」がないなどの条件で定義をしている。

しかし、集計の過程でやむを得ず、一部事業者間取引や、修繕等を前提として再生可能と判断し低価格で買い取った端末が含まれることがある。

### 団体概要

**代表理事** 株式会社携帯市場

**副代表理事** 株式会社 TSUTAYA

株式会社ゲオ

ブックオフコーポレーション株式会社（順不同）

**理事** 株式会社クリエージェンシー

株式会社パシフィックネット

日本テレホン株式会社

エコケー株式会社

株式会社ソフマップ

株式会社イオシス（順不同）

**正会員** 株式会社パステック

リユースモバイル・ジャパン URL: <http://rm-j.jp/>

「iPhone」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

「Galaxy」は、Samsung Electronics Co.,Ltd.の商標または登録商標です。

「Xperia」は、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

### ■リリースについてのお問い合わせ先

事務局：後藤 凜子（ごとう りこ）

Tel：03-3526-2755

E-mail: [info@rm-j.jp](mailto:info@rm-j.jp)